(19)日本国特許庁(JP)　(12)公表特許公報(A)　(11)特許出願公表番号
特表2007-500024
(P2007-500024A)
(43)公表日　平成19年1月11日(2007.1.11)

(51)Int.Cl.			F I		テーマコード（参考）
A61F	5/453	(2006.01)	A61F	5/453	4C098
A61F	5/44	(2006.01)	A61F	5/44	

審査請求 未請求　予備審査請求 未請求　（全 12 頁）

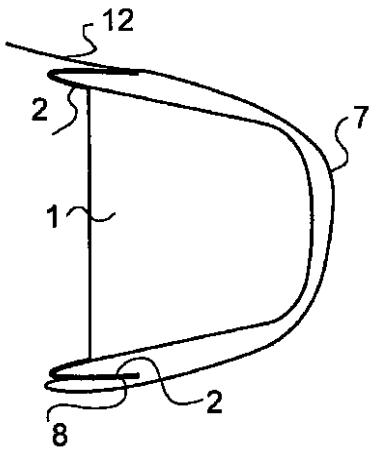
(21)出願番号	特願2006-521602 (P2006-521602)
(86)(22)出願日	平成16年7月27日 (2004.7.27)
(85)翻訳文提出日	平成18年3月27日 (2006.3.27)
(86)国際出願番号	PCT/FI2004/000463
(87)国際公開番号	WO2005/009313
(87)国際公開日	平成17年2月3日 (2005.2.3)
(31)優先権主張番号	20031105
(32)優先日	平成15年7月28日 (2003.7.28)
(33)優先権主張国	フィンランド(FI)

(71)出願人　506031030
プラコティコノヴァ　オサケ　ユキチュア
フィンランド共和国，エフアイ－００２６
０　ヘルシンキ，メチェリニンカツ　３４
ベー　セー　４２
(74)代理人　100077838
弁理士　池田　憲保
(74)代理人　100082924
弁理士　福田　修一
(72)発明者　ラルセン，アンドレオ
フィンランド共和国，エフアイ－００１３
０　ヘルシンキ，タルカムプヤンカツ　３
ベー　１８

最終頁に続く

(54)【発明の名称】衛生手段

(57)【要約】
【課題】　簡素な設計で取り扱い易い男性用の滴下保護のための衛生手段を提供する。
【解決手段】　鞘（１）の先端の前側の周囲に延在し、固定細片（２）の接着表面（３）に端部（８）が固定された、単一形態で略U字形の引き剥がしタグ（７）を有している。
【選択図】　図５



【特許請求の範囲】
【請求項１】
陰茎（１０）の先端に装着すべき鞘（１）と、前記鞘の側部に対して屈曲された接着表面（３）付きの固定細片（２）とを有する衛生手段であって、固定細片の接着表面は、除去可能な引き剥がしタグ（７）で保護され、使用者が手段を所定の位置に固定しながら陰茎の側面に固定細片を押し付けることができる衛生手段であり、
前記鞘（１）の先端の前側の周囲に延在し、前記固定細片（２）の前記接着表面に端部（８）が固定された、単一形態で略Ｕ字形の引き剥がしタグ（７）を有することを特徴とする衛生手段。
【請求項２】
前記鞘（１）は、吸収性材料（４）を収容していることを特徴とする請求項１に記載の衛生手段。
【請求項３】
前記Ｕ字形引き剥がしタグ（７）の前記端部（８）は、前記固定細片（２）の前記接着表面（３）に接するように内側に屈曲されていることを特徴とする請求項１または２に記載の衛生手段。
【請求項４】
前記Ｕ字形引き剥がしタグ（７）の前記両方の端部（８）は、両方の前記固定細片（２）の前記接着表面（３）に接するように内側に屈曲されていることを特徴とする請求項３に記載の衛生手段。
【請求項５】
前記引き剥がしタグ（７）は、該鞘と前記引き剥がしタグとの間に使用者の指（９）を受容するために十分な大きさのギャップが前記鞘（１）の両側に形成されるように、寸法が決定され、前記固定細片（２）の前記接着表面（３）は、使用者が該固定細片を所定の位置に固定しながら、それを真っ直ぐにするのと同じ引っ張り動作によって、前記引き剥がしタグから解放されることを特徴とする請求項４に記載の衛生手段。
【請求項６】
前記鞘（１）の先端に位置する前記引き剥がしタグ（７）の中心にて突出する折り目または同様の把持点（１１）が形成され、使用者がこの折り目を引っ張ることによって前記固定細片（２）から前記引き剥がしタグを解放可能であることを特徴とする請求項４または５に記載の衛生手段。
【請求項７】
前記引き剥がしタグ（７）の端部（１２）が前記固定細片（２）の前記接着表面（３）上に延在して把持点が形成され、使用者がこの把持点を引っ張ることによって前記固定細片から前記引き剥がしタグを解放可能であることを特徴とする請求項１、２、または３に記載の衛生手段。
【請求項８】
前記固定細片（２）は、前記接着表面（３）としてのコーティングで覆われていない先端部分（６）を有し、使用者がこの先端部分を引っ張ることによって使用後に手段を除去可能であることを特徴とする請求項１乃至７のいずれか１つに記載の衛生手段。
【請求項９】
前記鞘（１）および前記固定細片（２）は、同じ材料から成る一体の部片として形成されていることを特徴とする請求項１乃至８のいずれか１つに記載の衛生手段。
【請求項１０】
前記鞘（１）は、紙のような繊維ベースの材料から成ることを特徴とする請求項１乃至９のいずれか１つに記載の衛生手段。
【請求項１１】
前記吸収性材料（４）としての繊維材料が、前記鞘（１）内に装着されていることを特徴とする請求項２に記載の衛生手段。
【発明の詳細な説明】

【技術分野】
【０００１】
本発明は、陰茎の先端に装着する鞘と、鞘の対向する側部に対して屈曲された接着表面を持つ固定細片とを有する衛生手段に関し、両方の細片の接着表面が引き剥がしタグで保護され、タグによって手段を所定の位置に固定しながら固定細片を陰茎の側面に沿って引っ張ることができる。
【背景技術】
【０００２】
排尿する毎に、男性の陰茎からは通常、多少の追加的な尿の滴りが分泌される。特に年配の男性に最も一般的である感染症および前立腺肥大症のような前立腺障害は、尿滴下および中程度の尿失禁の危険を増大させる。しかし、このような些細な尿滴下は、排尿後に非常に健康な男性にも生じる。
【０００３】
女性の尿失禁および同様の個人衛生の障害用に意図された品目がある。女性用の衛生パッドは、無症状の女性の間にも世界中で広く普及している。
【０００４】
男性の尿失禁のためには、例えば術後状態、疾病または外傷などに関する重大な尿失禁を解決する保護品目がある。このような手段は通常嵩張り、大きい保持容量を有し、所定の位置に装着するには不便であり、その破壊も困難である。
【０００５】
これまで、女性用に大規模に販売されているものと同様の男性用衛生品目はなかった。その結果、大量生産で生産される簡素な個人衛生品目に対する明白な需要が市場にあり、これは排尿後の尿滴下によって引き起こされる衛生問題および衣類の汚れを防止する。品目が消費者に受け入れられるためには、以下の要件に適合しなければならない。つまり、小さいサイズ、使用の容易さ、所定の位置に確実に保持されること、都合良よく破壊すること、および適切な価格である。
【０００６】
特許文献は、男性用の様々な尿失禁保護品目を開示し、その大部分は、病院で看護されている患者を意図している。特許文献１は、滴下保護具として使用する最も簡単な衛生手段を開示し、その１つの実施形態は、鞘部分の側部に接着表面がある固定細片を有し、細片が鞘を囲む環状の切り取り部分で保護される。この部分の端部を圧迫すると、鞘が開き、陰嚢の先端周囲の所定位置に装着することができる。次に、引っ張り動作で陰嚢の側部に細片を接着させながら、固定細片から解放するように、切り取り部分を引き戻す。参考文献の図１３から図１４を参照のこと。この解決法は、陰嚢の周囲から外すために、最終的に環状の切り取り部分を横方向に引き裂く必要があるという問題を有する。
【０００７】
特許文献２は、鞘の一部が、接着表面を有する切断した固定細片として形成されている衛生手段を示している。固定細片を横方向に引っ張り、鞘の側部に接着することによって、鞘を所定の位置に押し付け、装着領域で重なるように、鞘および細片を引っ張る。出願人の観点では、この解決法は、十分な快適性および使用の容易さという品目に課された要件に適合していない。
【０００８】
特許文献３は、袋状の男性用滴下保護具について記載し、これは袋の側部から突出する接着表面がある別個の固定細片によって、所定の位置に締め付ける。出願人の意見では、この品目は嵩張り、使用の快適性は疑問である。
【０００９】
【特許文献１】米国特許第４，８６３，４４８号（Berg）
【特許文献２】米国特許第４，７９０，８３５号（Elias）
【特許文献３】米国特許第４，６０１，７１６号（Smith）
【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】
【００１０】
本発明の課題は、男性用の滴下保護手段として意図された衛生手段を提供することであり、これは十分に簡素な設計および物品の使用の容易さにより、上記の問題を解決する。本発明は、単一形態で略Ｕ字形であり、鞘先端の前側の周囲に延在し、端部が固定細片の接着表面に固定される引き剥がしタグを有することを特徴とする鞘状の衛生手段である。
【課題を解決するための手段】
【００１１】
本発明の衛生手段において、対向する側部にある対の固定細片は、共通に、単一の引き剥がしタグで保護されており、タグを剥がすと両細片の接着表面が解放され、そして、これら表面は陰茎の側部に押し付けることによって固定される。引き剥がしタグは、細長い帯の形態で解放されるため、特許文献１に類似した取り外しの問題を引き起こすことがない。
【００１２】
鞘は、主に尿失禁保護具として作用するので、吸収性材料を有することが好ましい。
【００１３】
本発明の好ましい実施形態では、Ｕ字形引き剥がしタグの端部は、固定細片の接着表面に接するように内側に屈曲されている。これによって、引き剥がしタグは、鞘の先端から長手方向にて外側に引っ張るか、鞘側部から外側へとタグの内側から押しながら剥がすことによって、接着表面から容易に解放される。Ｕ字形引き剥がしタグは、理想的には、鞘の対向する側部に設けた両方の固定細片の接着表面に接するように、両端にて内側に屈曲されていることが好ましい。
【００１４】
上述した実施形態では、Ｕ字形引き剥がしタグは、鞘の両側で鞘と引き剥がしタグの間に指を受けるのに十分大きいギャップを形成するような寸法にすることができ、使用者が固定細片を所定の位置に固定するために、それを真っ直ぐにするために実行したのと同じ引っ張り動作で、引き剥がしタグから固定細片の接着表面を解放できるようにすることが特に有利である。つまり、固定細片を陰茎の側部に押し付ける指１本の引っ張り動作で、使用者は同時に、引き剥がしタグを外すために他の動作を必要とせず、固定細片の接着表面から引き剥がしタグの端部を剥ぎ取る。
【００１５】
また、引き剥がしタグは鞘先端にてその中心に折り目、ひだまたは同様の把持点を装備することができ、それを引っ張ることにより、使用者は固定細片の接着表面からタグ先端を引き剥がすか、これを把持することにより、上述したように指での細片の装着を容易にする。
【００１６】
さらに、引き剥がしタグの端部を固定細片の接着表面上に延在させることが可能であり、したがってこれは自由把持点を形成し、使用者はこの点を引っ張ることにより、接着表面から引き剥がしタグを剥ぎ取る。タグは、上記で説明したように、その両方の端部を内側に屈曲させ、鞘の対向する側部に設けた固定細片に固定すると、さらに容易に剥ぎ取られる。
【００１７】
本発明の好ましい実施形態では、固定細片は接着コーティングで覆われていない先端部分を有し、これは把持点を形成し、これを引っ張ることによって、使用者は使用後に手段を外すことができる。
【発明を実施するための最良の形態】
【００１８】
本発明を、例示により、および添付図面を参照して、以下でさらに詳細に説明する。
【００１９】
図１および図２に図示した衛生手段は、排尿後に滴下から衣類を保護するか、中程度の

尿失禁から保護するという課題で、排尿後に男性の陰茎に固定する滴下保護具である。この手段は一般的に、円錐形の鞘１、および手段の両側で鞘の外被から延在する固定細片を有し、固定細片の内面は接着コーティング３を装備する。

【００２０】

鞘１および固定細片２は１つの部片から、好ましくはポリマをコーティングした疎水性の紙のような生体分解性材料で作成する。図２の鞘１は、例えばセルロース系繊維のような吸収性材料４で作成され、鞘の内面５は多孔性の液体透過紙で作成される。

【００２１】

図３の実施形態では、固定細片２が接着コーティング３で覆われていない先端部分６を有し、使用者は、使用後にこれを引っ張ることによって陰茎の周囲の位置から手段を解放することができる。使用者が、所定の位置に残った手段の一方側のみを引き離し、排尿中にそれを脇によけ、次に新たに手段を装着し、固定細片の助けによって固定することも可能である。その結果、使用者は排尿する毎に手段を交換しなくてよい。

【００２２】

図４に示す手段は、図３のそれに対応するが、細片を解放するために使用者が引っ張る固定細片２の先端６が、接着表面３の脇に配置され、細片が９０°の角度を形成する。

【００２３】

図５は、引き剥がしタグ７を装備した図１の衛生手段を示し、これは手段を所定の位置に固定する前に、固定細片２の接着表面３を保護する。この段階では、固定細片２は、鞘１の対向する側部に対して屈曲されて（折り返されて）おり、鞘１の前側の周囲に延在する略Ｕ字形で単一形態の（ユニフォームな）引き剥がしタグ７の端部８は、鞘１の外被とは反対向きの固定細片２の接着表面に接するように内側に屈曲されている。

【００２４】

手段を使用する際には、使用者は、図５で示すように固定細片２の接着表面を保護する引き剥がしタグ７を備えた鞘１の中に、陰茎の先端をあてがう。次いで、図６で示す方法で手段を装着する。使用者は、鞘１の両側で十分に緩い寸法にした引き剥がしタグ７と鞘１との間の空間に指９を押し込み（図６は手段の一方側のみ示す）、次に１回の後方に引っ張る動作により、陰茎１０の側面に接着表面３が押し付けられるように固定細片２を真っ直ぐにし、これと同時に引き剥がしタグ７の屈曲された（折り返された）端部８を、指９の進行と共に接着表面３から剥がすことによって解放する。

【００２５】

図７に示す本発明の実施形態は、鞘１の前部で概ねＵ字形引き剥がしタグ７の中心に襞１１が形成されているという特徴が、基本的に図５のそれとは異なり、使用者は図６で示すように手段を装着しながら、襞を引っ張るか、引き剥がしタグの襞を把持することによって、引き剥がしタグを外すことができる。

【００２６】

図８に示す本発明の実施形態では、Ｕ字形引き剥がしタグ７の内側に屈曲した端部８を、図５に関して説明した方法で固定細片２の接着表面３に固定し、引き剥がしタグの反対側の端部１２は、手段の反対側に延在して、固定細片２を素通りし、これによって使用者は、固定細片２から引き剥がしタグを解放するために、この端部を後方に、つまり鞘１の先端の方向に引っ張ることができる。その後、使用者は解放した接着表面とは別個に、押すことによって固定細片２を所定の位置に固定することができる。

【００２７】

本発明の用途は上記で詳述した例に制約されず、請求の範囲の例の範囲内で変更できることが、当業者には明白である。

【図面の簡単な説明】

【００２８】

【図１】男性用滴下保護具として意図され、接着表面を保護する引き剥がしタグがない本発明の衛生手段を示す図である。

【図２】先端を部分的に切断した図１の手段の横投影図である。

【図３】部分的に切断した状態の本発明の別の手段の衛生手段である。
【図４】図３に対応し、本発明の第３の実施形態の衛生手段を示す図である。
【図５】手段を所定の位置に固定する前の引き剥がしタグを含む図１の衛生手段の横投影図である。
【図６】使用者が指で固定細片を所定の位置に押し込んだ状態で、図５の手段の固定を示す図である。
【図７】図５に対応し、タグを剥ぎ取るためのひだを有する引き剥がしタグを装備した図１の衛生手段を示す図である。
【図８】図５および図７に対応し、固定細片上に延在する引き剥がしタグを装備した衛生手段を示す図である。

【図１】

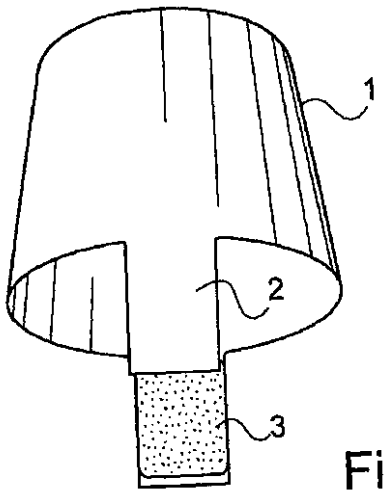


Fig. 1

【図２】

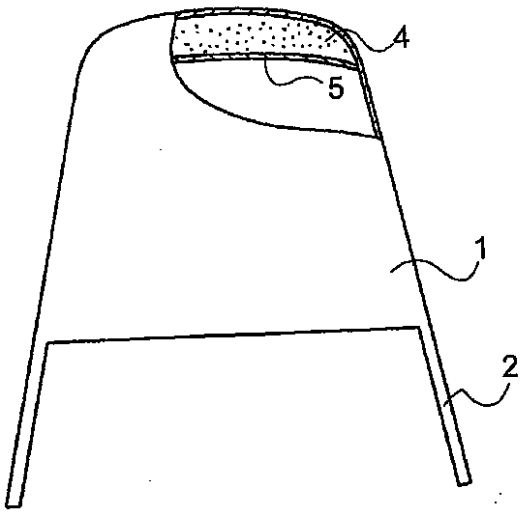


Fig. 2

【図３】

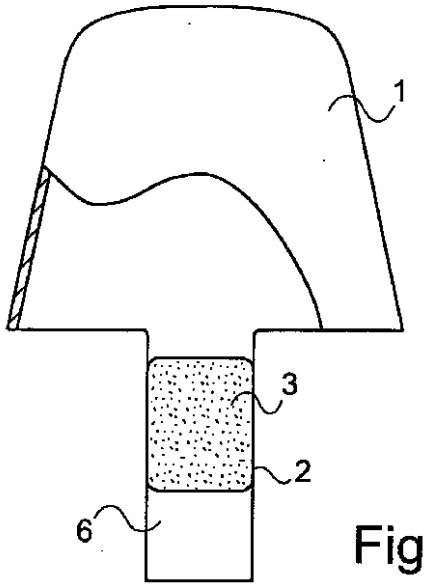


Fig. 3

【図４】

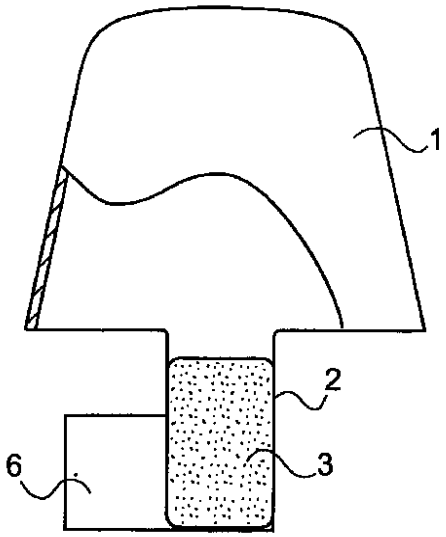


Fig. 4

【図５】

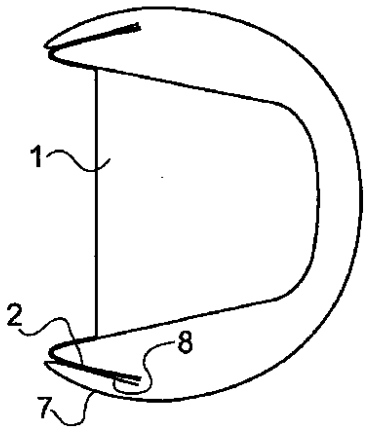


Fig. 5

【図６】

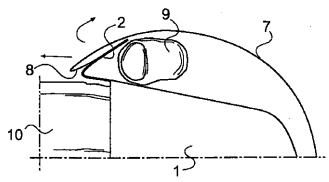


Fig. 6

【図７】

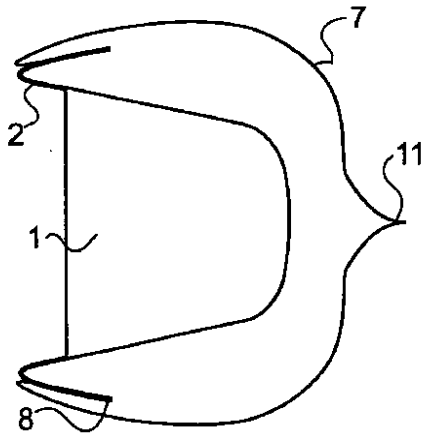


Fig. 7

【図８】

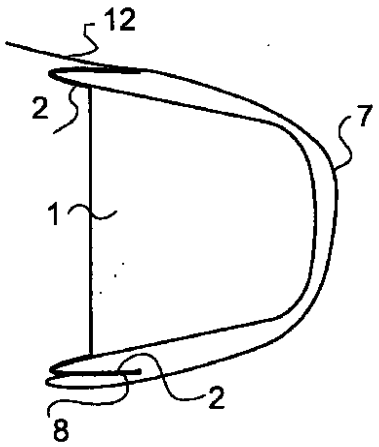


Fig. 8

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/FI 2004/000463

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

IPC7: A61F 13/471, A61F 5/453
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

IPC7: A61F

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

SE,DK,FI,NO classes as above

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

WPI, PAJ, FULLTEXT, INSPEC, EPOQUE

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	EP 0787473 A1 (UNI-CHARM CORPORATION), 6 August 1997 (06.08.1997), column 2, line 10 - column 4, line 40, figures 1-5	1-11
A	EP 1086679 A2 (UNI-CHARM CORPORATION), 28 March 2001 (28.03.2001), figures 1-9, claims 1-8, column 1, (0005) - column 3, (0012)	1-11
A	US 20030004478 A1 (LARS MATTSSON), 2 January 2003 (02.01.2003), figures 1-11, claims 1-8, page 2, (0024) - (0031)	1-11

[X] Further documents are listed in the continuation of Box C. [X] See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
21 October 2004	25 -10- 2004
Name and mailing address of the ISA/ Swedish Patent Office Box 5055, S-102 42 STOCKHOLM Facsimile No. +46 8 666 02 86	Authorized officer Beate Slusarczyk/Els Telephone No. +46 8 782 25 00

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/FI 2004/000463

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 4863448 A (SKIP BERG), 5 Sept 1989 (05.09.1989), figures 5-11, claims 1-12, abstract --	1-11
A	US 4601716 A (LONNIE W. SMITH), 22 July 1986 (22.07.1986), figures 1-4, claims 1-20, abstract --	1-11
A	US 4790835 A (BARNEY ELIAS), 13 December 1988 (13.12.1988), column 1, line 37 - column 2, line 24, figures 1-3, claims 1-6 --	1-11
A	US 6479726 B1 (WALTER E. COLE), 12 November 2002 (12.11.2002), column 1, line 31 - line 61, figures 1-5, claims 1-18 -- --------	1-11

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No.
PCT/FI 2004/000463

EP	0787473	A1	06/08/1997	SE	0787473	T3
				JP	3385147	B 10/03/2003
				JP	9206324	A 12/08/1997
				SG	52910	A 28/09/1998
				US	5827250	A 27/10/1998
EP	1086679	A2	28/03/2001	AU	5949900	A 22/03/2001
				CN	1291466	A 18/04/2001
				ID	27264	A 00/00/0000
				JP	2001157688	A 12/06/2001
				SG	86440	A 19/02/2002
				TW	519904	Y 00/00/0000
				US	6416500	B 09/07/2002
				CA	2320005	A,C 21/03/2001
US	20030004478	A1	02/01/2003	EP	1339367	A 03/09/2003
				SE	0004454	D 00/00/0000
				WO	0243635	A 06/06/2002
US	4863448	A	05/09/1989	NONE		
US	4601716	A	22/07/1986	NONE		
US	4790835	A	13/12/1988	NONE		
US	6479726	B1	12/11/2002	NONE		

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LS,MW,MZ,NA,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HU,IE,IT,LU,MC,NL,PL,PT,RO,SE,SI,SK,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KP,KR,KZ,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LV,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,MZ,NA,NI,NO,NZ,OM,PG,PH,PL,PT,RO,RU,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SY,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,YU,ZA,ZM,ZW

Ｆターム(参考) 4C098 CC29 CC31 CC33 CC36 CC38 CD01 CE03 CE15 CE17 DD02
DD06 DD23 FF07